

2010年度 平田野中学校研修方針

1 研究主題および領域

2010年度研究主題 基礎学力を身につけるための学習体験の構築

主な領域 全教科

2 主題設定の理由

新学習指導要領が昨年度から一部開始されている。改訂の基本方針として、基礎的・基本的な知識及び技能の習得と活用、思考力・判断力・表現力等の能力の育成、主体的に学ぶ態度の育成が重要であるとされている。新学習指導要領がめざす「生きる力」のある子ども像は、「確かな学力」を持った子どもであり、その基盤となるのは、基礎的・基本的な知識・技能の確実なる習得・活用である。そこから自ら学び、考える、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力の伸長につなげていきたいと考える。

本校の生徒は全体的に素朴でのんびりとしており、人なつっこい性格の生徒が多い。勉強を頑張ろうと思っている生徒もたくさんおり、この数年のC R Tの結果では、全国平均を超える教科も出てきて、少しずつではあるが成果も出てきつつある。一方では、授業に落ち着いた姿勢で参加できない生徒も増えつつある。昨年度の本校の研修のまとめからも、「勉強に興味関心がある生徒、ない生徒の二極化がはっきりとしてきた」、「家庭学習の習慣がない生徒が多い」、「授業に集中できなかったり、授業へ参加する時のマナーが守れない生徒がいる」などが課題として出てきた。

そこで、本年度は、「基礎学力を身につけるための学習体験の構築」を研究主題として設定し、昨年度に引き続き、本校生徒に不足している基礎学力の定着を目指したい。その中でも特に「二極化への対応」に焦点を絞って研修を進めて行く。「勉強が苦手な生徒に対してのわかりやすい授業づくり」の研究、補充学習の時間を設定して普段の授業だけでは勉強についていけない生徒に対してのサポート、「ひらたの〜と」を使っての家庭学習の習慣化の三つを柱として、確かな基礎学力を生徒に身につけさせたいと考える。

3 本年度の研究のねらい

(1) 子どもにつけたい力

- ・基礎的・基本的な知識及び技能の習得と活用する力
- ・学習への興味関心を持ち、落ちついた姿勢で前向きに学習に取り組む姿勢
- ・わからないところをそのままにせず、解決しようとする姿勢
- ・家庭学習を継続的に取り組む姿勢

(2) 研究の重点

- ・学力の二極化解消へ向けて授業研究を進める。
- ・生徒が興味と関心を持って学習に取り組む姿勢を作る。
- ・必達目標を設定し、それを検証することで授業改善を図る。

4 具体的な取り組み

(1) 教師の授業力の向上

- ・教科ごとに評価規準と評価基準の設定、見直し
- ・シラバスの作成
- ・必達目標の設定と検証
- ・授業見学
- ・教材研究、授業研究（3年間で全教員による研究授業の実施を目指す）
- ・教科部会の充実

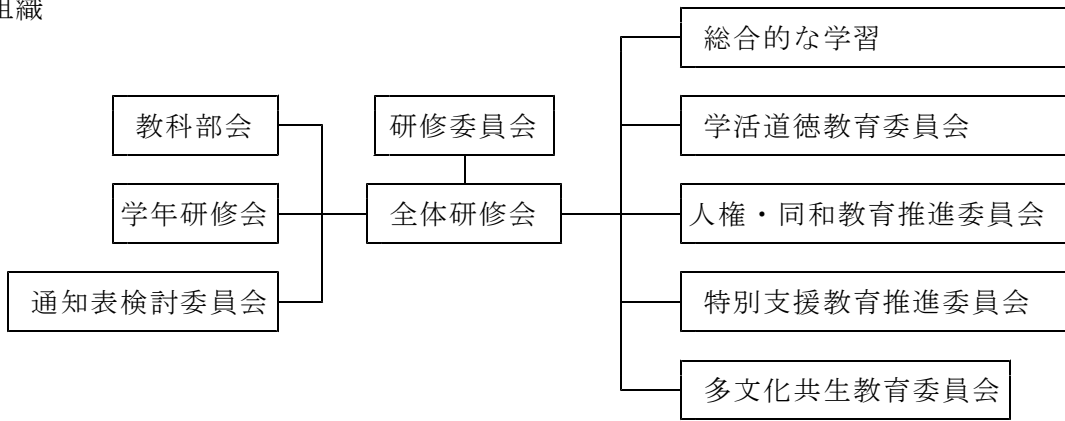
(2) 生徒集団の育成

- ・家庭学習を習慣化するための工夫→ひらたの〜との活用の工夫
- ・C R Tの分析
- ・人権教育の継続
- ・系統的、体系的な人権学習、進路学習（「道徳」「学活」「総合」の時間を活用）

(3) 家庭への働きかけ

- ・「ひらたの〜と」の活用
- ・「家庭学習のすすめ」の活用
- ・評価規準、年間指導計画の配布
- ・学校通信、学年通信、ホームページの活用
- ・定期テスト個票の活用

5 研修組織



6 年間計画

日時	校内研修会の内容	
第1回 (4月14日)	全体研修会	今年度研修の方向性の確認、シラバスについて
	教科部会	二極化解消のための手だて
	授業見学	同一教科内で授業見学・教科でまとめ作成(4～5月)
第2回 (4月28日)	全体研修会	努力目標説明会の環流学習会、必達目標について、「ひらたの～」の利用実態について
	教科部会	シラバスの作成
	授業見学	同一教科内で授業見学、教科でまとめ作成(4～5月)
第3回 (6月2日)	全体研修会	学級崩壊・授業崩壊について
	教科部会	「効果的な補充授業のあり方について」情報交換、指導案検討 必達目標の分析結果の交流
	授業見学	同一学年他教科の授業見学「最初の5分の使い方」(6月)
第4回 (6月18日)	●第一回研究授業「二極化の解消に向けて」と事後検討会	
	全体研修会	一学期のまとめについて
第5回 (8月24日) (午後)	全体研修会	CRTの結果分析報告「ADHD、アスペルガー、LD」についての学習会、必達目標について
	教科部会	指導案検討
第6回 (9月8日)	●第二回研究授業「二極化の解消に向けて」と事後検討会	
	授業見学	「二極化の解消に向けて」第1グループ
第7回 (10月6日)	全体研修会	「家庭学習の習慣化」に向けて
	教科部会	必達目標の分析結果の交流
第8回 (11月1日)	●第三回研究授業「二極化の解消に向けて」と事後検討会	
	授業見学	「二極化の解消に向けて」第2グループ
第9回 (12月8日)	全体研修会	二学期のまとめ、全国学テの結果分析報告、研究発表会の環流報告会
第10回	全体研修会	「教師経験5年未満の先生のぶつかる壁」～学級・部活動について

(1月17日)	教科部会	「教師経験5年未満の先生のぶつかる壁」～教科について
	授業見学	「二極化の解消に向けて」第3グループ
第11回 (2月9日)	全体研修会	1年間のまとめ
第12回 (3月9日)	全体研修会	来年度に向けて